

# RSA® ARCHER® KEY INDICATOR MANAGEMENT

## エンタープライズ/オペレーショナル リスク管理のユース ケース

### 課題

多くのリスク管理プログラムでは、重要指標の使用は、個々のビジネス ユニットや部門マネージャーの裁量で散発的に実行されます。重要指標メトリックは、意図したアクティビティを正確に測定できるように正しく設計されていないことがあり、指標データの収集は、スプレッドシートやメールを使用した不必要にコストがかかる非効率的な方法で実施されることがあります。重要指標の報告が行われなかったり、不十分であったりすると、組織は、戦略的目標および経営上の目標を達成するという意味でのパフォーマンス、リスク、統制パフォーマンスを正確に評価したり、比較したりすることができなくなります。さらに、新たに生じる問題にできる限り早く対応する組織の能力も制限されます。

### 概要

RSA® Archer® Key Indicator Management では、組織に対し、組織内の各ビジネス ユニットに関連するメトリックを確立/監視する手段が提供されます。全体的な実装によっては、メトリックは品質保証とパフォーマンスを監視する GRC プログラムの他の要素(リスク、統制、戦略と目標、製品とサービス、ビジネス プロセスなど)にも関連している可能性があります。

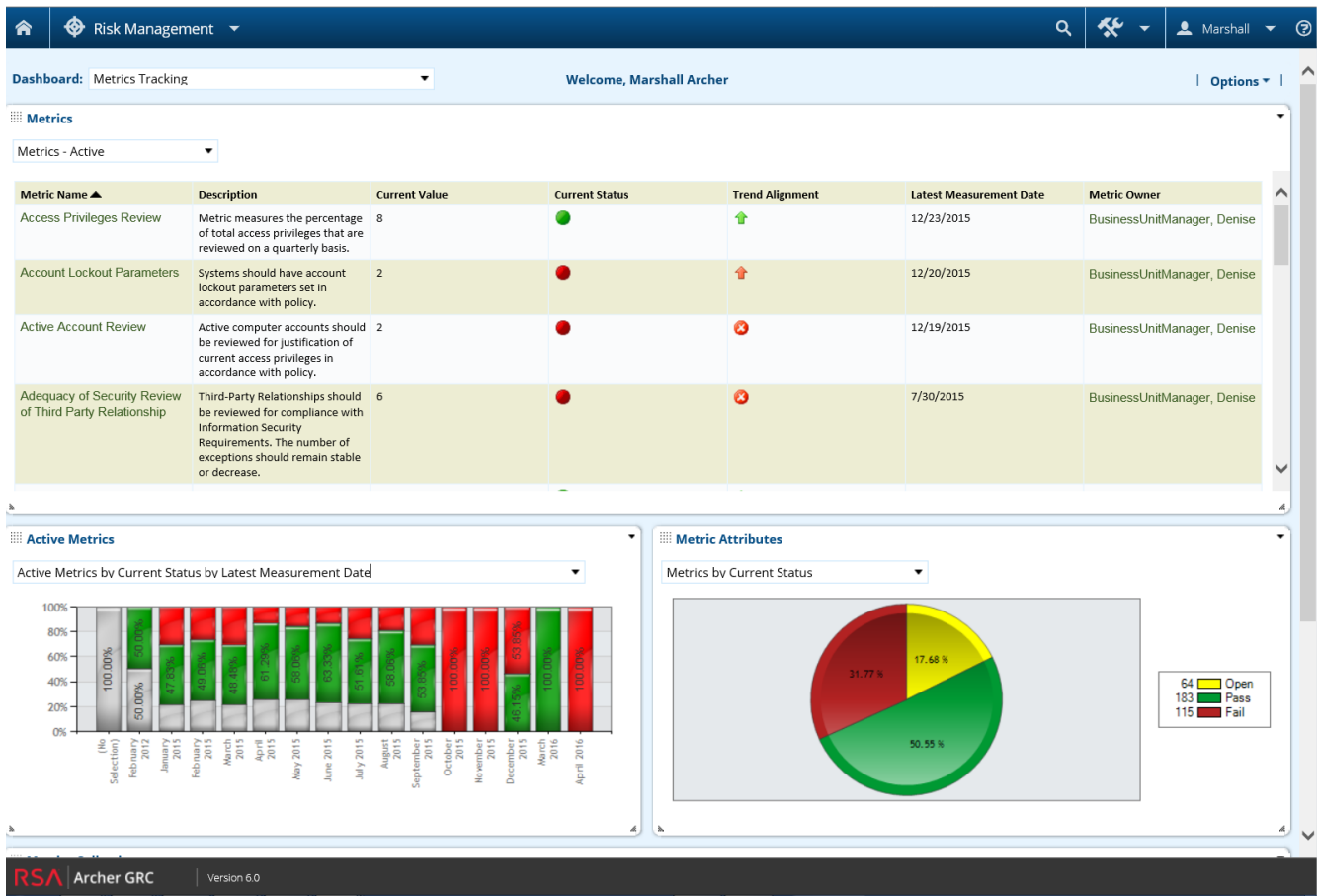
### 主な特徴

- 総合的な重要指標管理プログラム
- 重要指標とビジネス ユニットや指名された個人との関連付け、プログラム実装に応じたリスク、制御、企業目標、ビジネス プロセス、製品とサービスの重要指標の確立
- 指標データをタイムリーに収集できるようにするガバナンス
- 指標が許容可能な境界を超えた場合の関係者に対する通知
- 指標の境界と限界に対する一貫性のあるアプローチ
- 境界外で運用される指標の統合リストと、関連する関係者へのエスカレーションと修正計画
- 許容可能な境界内に指標を戻すための修正計画アクションの管理
- 事前定義のレポートとダッシュボードによる主要指標メトリックと修正計画の可視化

### 主なメリット

RSA Archer重要指標管理により、次のことが実現します。

- 確立された指標がないか、または確立された指標に関連するデータを収集していない組織内の領域を可視化
- すばやく修正できるように、できる限り早い時点でマイナスの傾向を警告
- 新たに生じた問題について早期に警告する指標を監視するための説明責任を強化



## 詳細情報

EMCの製品、サービス、ソリューションがお客様のビジネスやITの課題の解決にどのように役立つかの詳細については、担当営業または認定リセラーまでお問い合わせください。あるいは、当社のWebサイト ([www.rsa.com/ja-jp](http://www.rsa.com/ja-jp)) をご覧ください。RSA Archerの既存のお客様であり、ライセンスについてご質問があるか、追加情報を必要としている場合は、RSA Archer ([info-j@rsa.com](mailto:info-j@rsa.com)) までお問い合わせ頂くか、03-6830-3341までお電話ください。